

愛知教育大学次世代育成支援行動計画の特徴

- 1 制度導入を具体的に示した
- 2 「育児を行う時間」の保障だけでなく、「育児をしながら働くこと」の保障、育児を行うための条件整備、両立のための環境整備を盛り込んだ
- 3 男性の産育保障を強調した
- 4 非常勤職員の育児休業等制度を導入する
- 5 教育大学の特徴をもつ子育て支援を検討する
- 6 職員のニーズを反映させる

次世代育成支援ワーキングの活動

- 組織：男女共同参画委員会のもとに設置
- 2005年度の達成事項
 1. 産前休業 6週→8週へ
 2. 配偶者の出産のための特別休暇の導入 5日まで
 3. 非常勤職員を対象にした育児休業、介護休業の導入
 4. 仕事と子育ての両立支援のための実態調査の実施
(計画策定ワーキングで実施)

実態調査(計画策定ワーキングで実施済)

次世代育成支援行動計画の
実現にご協力をお願いします。



次世代育成支援ワーキング